

問1 世界の食料問題に関連して、アフリカで食料不足の懸念が特に強い理由を、人口と穀物生産の観点から説明したものととして最も適切なものはどれですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）

1. 人口一人あたりの穀物生産量が、アジアやヨーロッパなどの他地域と比較して著しく低い。
2. 穀物の総生産量は世界で最も多いが、そのほとんどを他国へ輸出している。
3. 人口が急激に減少しており、農村部での労働力が不足して耕作放棄地が増大している。
4. 砂漠化の影響で耕作面積が世界で最も狭く、穀物を全く生産することができない。

問2 アフリカ北部に位置し、国の輸出総額の大部分を原油や天然ガスといった特定のエネルギー資源が占めている国として、最も適切な名称を選びなさい。（2017年 兵庫県公立入試 類似）

1. アルジェリア
2. 南アフリカ共和国
3. エジプト
4. ケニア

問3 アフリカ大陸南端に位置するケープタウンでは、一月の気温が約二十度と最も高く、七月の気温が約十二度と最も低くなります。また、降水量は六月から八月に月間八十ミリメートル以上に達しますが、一月前後は二十ミリメートル以下と非常に少なくなります。このような気候が形成される背景や理由として正しい説明はどれですか。（2015年 山口公立入試 類似）

1. 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。
2. 南半球の低緯度帯に位置し、一年中強い日差しを浴びることで上昇気流が発生し、毎日スコールが降るため。
3. 寒流であるベンゲル海流の影響を一年中強く受けることで、気温が上がらず降水量が極端に少なくなるため。
4. 高い山脈に季節風が遮られることで、一月前後には山を越えた乾燥した風が吹き下ろすフェーン現象が起きるため。

問4 アフリカ最大の人口を抱えるナイジェリアでは、2023年の輸出統計において、輸出全体の80.6パーセントを原油が占め、液化天然ガス（9.2パーセント）などの限られた資源に頼る貿易構造となっています。このように、特定の農産物や鉱産資源の輸出に国家の経済が大きく依存している経済構造を何といいますか。（2026年 高知公立入試 類似）

1. モノカルチャー経済
2. 多角経営
3. 混合農業
4. 輸入代替工業化

問5 アフリカ大陸の南端に位置する南アフリカ共和国の社会や産業の特徴について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 金やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富に産出され、アフリカ州の中で工業化が進んでいる。
2. 広大なサバナ気候の地域が広がっており、世界的な茶の産地として有名である。
3. 石油などのエネルギー資源が経済の中心となっており、石油輸出国機構（OPEC）に加盟している。
4. 北緯37度以南のサンベルトと呼ばれる地域において、近年IT産業が急速に発展している。

問6 世界地図において、イギリスのロンドンを通る本初子午線よりも東側にあり、かつ赤道が国土を通過している東アフリカの国として正しいものを選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. ケニア
2. メキシコ
3. ニューゼーランド
4. エジプト

問7 アフリカ大陸の最南端に位置し、海上交通の要衝として発展した国の歴史的背景について述べた文として、正しいものはどれか。（2018年 東京都公立入試 類似）

1. 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。
2. 1776年に独立を宣言し、広大な国土を活かした農業と先端技術産業で世界経済をリードしている。
3. ポルターと呼ばれる大規模な干拓事業を行い、19世紀にはその技術を背景にヨーロッパの強国となった。
4. 1917年の革命により君主制が倒れ、その後は一貫して社会主義による経済運営を続けている。

問8 アフリカ東部に位置するエチオピアの首都アディスアベバは、標高約2350mの高地に位置しています。この都市の気温の推移を記録した資料において、年平均気温が17.0℃前後であり、年間を通じて気温の変化が小さいグラフが示される理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 東京都公立入試 類似）

1. 赤道に近い低緯度にあるが、標高が高いため気温が上がりにくく、常春のような気候になるため。
2. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置しており、冷たい海風が一年中吹き込んでいるため。
3. 広大な砂漠の中に位置しており、雲が少ないため放射冷却によって夜間の気温が極端に下がるため。
4. 高緯度の温帯に位置しているが、暖流の影響で冬の冷え込みが緩和され、年間を通して温暖であるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 人口一人あたりの穀物生産量が、アジアやヨーロッパなどの他地域と比較して著しく低いため。	アフリカでは人口増加のスピードに対して、灌漑（かんがい）設備の不足や技術的な遅れ、さらに気候変動の影響などによって農業生産性の向上が追いついていません。統計上も、アジアが人口の約3倍、ヨーロッパが人口の約7倍近い数値の穀物生産量（トン）を確保しているのに対し、アフリカは人口と生産量の数値が近く、一人あたりの生産量が他地域より圧倒的に少なくなっています。この「一人あたりの生産量の低さ」が、食料自給の不安定さと飢餓のリスクに直結しています。
問2	答え 1 アルジェリア	アフリカ大陸北部に位置するアルジェリアは、サハラ砂漠から産出される豊富な原油や天然ガスの輸出に経済を大きく依存しています。輸出額全体に占めるこれらのエネルギー資源の割合が極めて高く、世界の資源価格の変動が国内経済に直接的な影響を及ぼしやすいという特徴があります。
問3	答え 1 南半球の中緯度帯に位置し、夏は亜熱帯高圧帯の影響で乾燥し、冬は偏西風の影響で雨が降るため。	ケープタウンで見られる「夏に乾燥し、冬に雨が降る」という地中海性気候のメカニズムを問う問題です。夏季には亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）に覆われるため乾燥し、冬季には偏西風の通り道となることで温帯低気圧の影響を受けやすくなり、降水がもたらされます。一月が夏、七月が冬となるのは、南半球に位置していることによる季節の逆転現象です。
問4	答え 1 モノカルチャー経済	ナイジェリアのように、特定の一次産品の輸出に頼り切っている状況をモノカルチャー経済と呼びます。2023年のデータでは輸出の約8割が原油、約1割が液化天然ガスとなっており、輸出総額のほとんどをわずかな品目のみが占めているのが特徴です。この言葉は、単一のものを意味する「モノ」と、栽培や文化を意味する「カルチャー」に由来しています。
問5	答え 1 金やダイヤモンドなどの鉱産資源が豊富に産出され、アフリカ州の中で工業化が進んでいる。	南アフリカ共和国は、金、ダイヤモンド、プラチナ、クロムといった希少な鉱産資源が非常に豊富です。これらの資源を基盤として、アフリカ州の中では例外的に工業化が進んだ経済構造を持っています。選択肢にある茶の生産はケニア、サンベルトはアメリカ合衆国の特徴であり、混同しないように注意が必要です。
問6	答え 1 ケニア	ケニアはアフリカ大陸の東部に位置する国で、赤道が国土を通っています。設問にある他の選択肢のうち、メキシコは北アメリカ大陸、ニュージーランドはオセアニアに位置しており、アフリカ大陸の国ではありません。また、エジプトはアフリカ大陸北部に位置しますが、赤道は通っていません。
問7	答え 1 19世紀前半にイギリスの植民地となり、1961年に独立した後は英語を公用語の一つとして用いている。	南アフリカ共和国は、大西洋とインド洋を結ぶ海上交通の重要な拠点であったことから、古くから列強の関心の的となりました。19世紀にはイギリスの植民地となり、長年の支配を経て1961年に独立を達成しました。かつての植民地支配の影響により、現在も英語が公用語の一つとなっており、この言語的利点を活かして外国企業の積極的な誘致を行うなど、アフリカ経済を牽引する役割を担っています。
問8	答え 1 赤道に近い低緯度にあるが、標高が高いため気温が上がりにくく、常春のような気候になるため。	低緯度地域（赤道付近）は本来であれば高温になりますが、標高が高くなるにつれて気温は下がる性質があります。アデイスアベバのように標高が2000mを超える地域では、一年中気温が15度から20度前後で安定する「高地気候」が見られます。これにより、低緯度であっても酷暑とはならず、過ごしやすい気候が保たれています。